

地域・防災だより

第43号 2019年4月

天嶽院下自治会・自主防災会
(作成協力)防災協力グループ

新年度自治会がスタート

再任された大森会長(3組)は、「昨年は多くの行事にご参加いただき、ありがとうございました。また一方で高齢者を狙った特殊詐欺の犯罪が当自治会内でも発生しております。引続き、高齢者とお子さんが安心・安全に暮らせる地域を目指した活動を行っていきます。改めて隣近所とのコミュニケーションと、日頃の挨拶や声掛けの大切さを感じております。自治会役員一同頑張ってお参りますので、よろしくお願い致します。」と抱負を語りました。



公園愛護会とラジオ体操会は皆様の参加を歓迎しています

公園愛護会の定例活動は、毎月第3土曜日午前中です(連絡先:高部新会長 26-5187)。



またラジオ体操会(御幣下公園)は、月・水・金の朝7時(5月から6時半)です(連絡先:満田代表 27-0594)。

「村岡地区災害支援ボランティアコーディネーター」会が発足

災害時の住民の救援と復旧に努める中で、被災地に駆けつけたボランティアと、支援を必要としている被災者との間に立って、その繋ぎ役として行動するのが「災害支援ボランティアコーディネーター」です。一昨年12月に、この村岡地区に「コーディネーター会」が発足し、活動を始めています。「災害に強い地域づくり」に向けて、訓練実施やコーディネーターの養成、行政機関、自治・町内会、各諸団体との連携を図り、住民の側に立った活動を行っていきます。



地域防災キャンペーン 「天嶽院下自治会・自主防災会の主な活動」は、次の通りです。

《普段の自主防災活動》

- ①公民館や藤沢市主催の防災訓練など防災行事への積極参加
- ②自治会会員への防災啓発活動(家庭の非常食等備蓄・家具の固定、災害時の避難・防災など)
- ③地域自主防災体制の維持・強化(班長・前班長、防災協力グループ、近隣防災ボランティアなど)
- ④必要最小限の防災資機材の維持・管理(防災倉庫・8ヶ所の防災収納庫 非常食の備蓄なし)

《災害発生時:自主防災第1活動》(家族の自助・互助は最優先、続いて近隣共助)

- ①班長・前班長を中心にした各班の初期防災活動(安否確認、初期消火、要援護者救援などの共助)
- ②藤沢市(公民館)への被災状況連絡と救援要請など

《災害発生時:自主防災第2活動》(主に地域支援・避難施設活動)

- ①自治会地域内の広域自主防災活動(災害弱者への給食・給水支援、防災・防犯パトロールなど)
- ②避難施設(藤ヶ岡中学校)の避難所運営への参加(当自治会は食料班を担当)

一時避難場所・自主防災本部:御幣下公園

避難施設:藤中

広域避難場所(大火災時等):天嶽院